

会 議 要 旨

記録者職氏名 課長補佐 首藤博敏

件 名	第2回石巻市立高等学校統合準備委員会
日時・場所	平成22年6月9日(水) 午後1時30分～3時45分 市役所501会議室
出席者	教育長 綿引雄一、教育委員会事務局長 今野慶正、学校教育課長 山田元郎、 学校管理課長 菅原正好、学校教育課指導主事 瀬戸巳治雄、市立女子高等学校 校長 三国清美、市立女子商業高等学校校長 岡部正利
議 題	<p>統合校教育課程について</p> <p>1 単位数大枠の検討について</p> <p>(1) 品格教育の必修化について</p> <p>(2) 必履修教科・科目について</p> <p>(3) コース及び共通選択科目設定の在り方と単位数について</p> <p>2 教育課程について</p> <p>その他</p>
会議要旨	<p>1 単位数大枠の検討について</p> <p>(1) 品格教育の必修化について</p> <p>事務局より、「石巻市立高等学校再編の基本方針」の7の内容について、改めて確認するとともに、第1回幹事会における協議で、品格教育については、「総合的な学習の時間」3単位(各学年1単位)の中で展開するのが良いということで意見がまとまったことを報告し、意見を求めた。</p> <p><u>【意見】概ね、考え方としてはこれで良いが、必修化するという点については、検討の余地がある。総合的な学習の時間を中心として取り組むとして良いのでは。</u></p> <p><u>【意見】品格教育については、学校教育全体の中で取り組むべきであり、総合的な学習の時間だけでなく、すべての授業の中で取り組むのが良い。</u></p> <p><u>【意見】学校像・生徒像を含め、品格教育というものを位置付けた学校の全体構想(事務局案)を示してほしい。</u></p> <p><u>【まとめ】品格教育については、総合的な学習の時間(3単位)を中心として取り組むとともに、学校教育全体の中で取り組むこととする。</u></p> <p>(2) 必履修教科・科目について</p> <p>次回以降検討</p> <p>(3) コース及び共通選択科目設定の在り方と単位数について</p> <p>事務局より「石巻市立高等学校再編の基本方針」の3の内容について、改めて確認した。すなわち、統合校は普通科コース制とし、設置コースは普通科系、家庭科系及び商業科系の3コースとすること、さらに、生徒の多様な進路希望に応えられるような科目選択を可能とする類型を確保すること。</p>

	<p><u>【意見】まず、新しい学校のイメージを固めることが先決であり、どういう学校にするのか決まれば、自ずからコースの名称や共通選択科目の在り方も決まってくる。</u></p> <p>事務局より、今後の進め方について、市立2校からの案をもとに事務局案を示しながら幹事会において検討し、統合準備委員会に提案していくことを確認した。</p> <p>2 教育課程について 次回以降検討</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 次回検討事項 教育課程の編成等について</p> <p>(2) 次回の日程について 日時 平成22年7月6日(火) 午後1時30分から 場所 市役所201会議室</p>
備 考	